Chapter 5

第5章 フォルダーやファイルを 上手に管理しよう

デスクトップとエクスプローラーの概要、新しいフォルダーの 作成、ファイルのコピー・移動など、フォルダーやファイルを管 理する方法について解説します。

STEP 1	デスクトップを確認しよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	75
STEP2	エクスプローラーを確認しよう	78
STEP3	新しいフォルダーを作成しよう	81
STEP4	ファイルをコピー・移動しよう	86
STEP5	不要なファイルを削除しよう	89

- 5132 デスクトップを確認しよう

- 」 デスクトップとは

「デスクトップ」とは、デスクトップアプリを操作したり、パソコンの内部のデータ を管理したりするときに表示される画面のことで、言葉通り机の上を表しま す。デスクトップには、よく使う道具や作業中のデータを置いておくことができ ます。

デスクトップはデスクトップアプリと同時に起動しますが、デスクトップだけで 起動することもできます。

2 デスクトップの起動

スタート画面から、デスクトップを起動しましょう。



 スタート画面が表示されていること を確認します。

※表示されていない場合は を押します。
 ②《デスクトップ》をクリックします。

デスクトップが起動します。



- 3 デスクトップの画面構成

デスクトップの各部の名称と役割を覚えましょう。



●タスクバー

実行中のアプリや開いているフォルダーがアイコンとして表示されます。

❷クイック起動アイコン

よく使うアプリをアイコンとして登録できます。初期の状態では、 (Internet Explorer)と (エクスプローラー)が登録されています。

3通知領域

本日の日付と現在の時刻が表示されます。また、設定内容や監視状況のアイコンも表示されます。

❹ごみ箱

不要になったファイルやフォルダーを一時的に保管する場所です。ごみ箱から削除すると、パソコンから完全に削除されます。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

付録

索引

🔁 👍 ファイルとは

アプリで作成したデータは、すべて「ファイル」という単位で保存されます。作成したデータをファイルとして残しておくためには、「第4章 STEP6 文書を保存しよう」で行ったように、データにファイル名を付けて保存します。このファイル名によって、ファイルは識別されます。

また、ファイルはアイコンで表示されます。アイコンの絵柄は、ファイルの種類によって異なるため、何のアプリで作成したファイルなのか、どのような種類のファイルなのかがひと目でわかります。

代表的なアプリのファイルアイコンは、次のとおりです。

アプリ名	説明	アイコン
メモ帳	^{ウィンドウズ} Windowsに標準で搭載されているテキストエディタ。	22223
ワードパッド	Windowsに標準で搭載されている簡易ワープロソフト。	
ペイント	Windowsに標準で搭載されている簡易画像編集ソフト。	
Word	マイクロソフトのワープロソフト。	
Excel	マイクロソフトの表計算ソフト。	

5 フォルダーとは

ファイルが多くなってくると、どこにどのファイルがあるのか探しにくくなるため、 関連するファイルを「フォルダー」という入れ物に入れて分類して整理します。 フォルダーを使うことによって、ファイルを用途別に分類することができます。 フォルダー内にさらにフォルダーを作成して、階層的に整理することもできます。 フォルダーアイコンは、書類入れのような絵柄で表現されます。





エクスプローラーを確認しよう

F エクスプローラーとは 1

「エクスプローラー」は、パソコン内のフォルダーやファイルなどを操作するデ スクトップアプリです。エクスプローラーには、フォルダーやファイルを管理す るための機能が備わっており、フォルダーを作成したり、ファイルをコピー・移動 したりできます。

2 エクスプローラーの起動

エクスプローラーを起動しましょう。



- ① デスクトップが表示されていること を確認します。
- ② 🚞 (エクスプローラー)をクリッ クします。





1

2

3

4

5

6

7

8

9

付録

索引

- 3 エクスプローラーの名称と役割の確認

エクスプローラーは、大きく分けて2つの領域から構成されています。 それぞれの領域の名称と役割を確認しましょう。

•			2	
≣I B I-		ライブラリ	-	□ ×
ファイル ホーム 共有	表示			~ Ø
ⓒ ⋺ → ↑ 📄 ► 51	ブラリ →		▼ C ライブラリの検索	Q
 ☆ お気に入り ダウンロード デスクトップ 湿 最近表示した場所 ライブラリ ドキュメント ビクチャ ビデオ ミュージック ペ ホームグループ コンピューター マットワーク 	ドキュメント ライブラリ ビデオ ライブラリ		ビカチャ ライブラリ シ ミュージック ライブラリ	
4 個の項目				8== 🖿

● ナビゲーションウィンドウ

パソコンの各要素は、《お気に入り》や《ライブラリ》などのカテゴリに分類されています。それぞれのカテゴリは階層構造になっていて、階層を順番にたどることによって、作業対象を選択できます。

2ファイルリスト

ナビゲーションウィンドウで選択した作業対象の中身が、フォルダーやファイ ルなどのアイコンで表示されます。





🕒 📋 新しいフォルダーの作成

ファイルの数が増えてくると、ファイルを探しにくくなるので、フォルダーを 使って「趣味」や「家計簿」など目的やテーマに応じてファイルを分類します。 フォルダーの中にフォルダーを作成して、階層的にファイルを整理することも できます。

デスクトップに、新しく「**絵画クラブ**」という名前のフォルダーを作成し、フォル ダーの中を表示しましょう。



デスクトップの背景を右クリックします。

ショートカットメニューが表示されます。

- ②《新規作成》をポイントします。
- ③《**フォルダー**》をクリックします。



新しいフォルダーが作成されます。 「新しいフォルダー」という名前が自動 的に付けられ、反転表示されます。

ショートカットメニュー
 Supers
 「ショートカットメニュー」とは、任意の場所を右クリックしたときに表示されるコマンドの一覧

です。作業状況に合ったコマンドが表示されます。 ショートカットメニューの表示を解除する方法は、次のとおりです。





2 新しいファイルの作成

ファイルは、アプリ上で保存の操作を行うことによって作成されますが、デスクトップやエクスプローラーから作成することも可能です。 フォルダー「絵画クラブ」内に、テキストファイル「確認事項」を作成しましょう。



 デスクトップのフォルダー「絵画クラ ブ」をダブルクリックします。 付録

索引



《絵画クラブ》ウィンドウが表示されま す。

ファイルリスト内を右クリックします。
 ショートカットメニューが表示されます。
 ③《新規作成》をポイントします。

④《テキストドキュメント》をクリックし ます。

新しいテキストファイルが作成されま す。 「新しいテキストドキュメント」という名

前が付けられ、反転表示されます。

⑤「確認事項」と入力し、 Enter」を押します。

※入力モードがあの状態で入力します。

ファイル「確認事項」が作成されます。 ファイルの内容を入力します。

⑥ファイル「確認事項」をダブルクリックします。



デスクトップアプリのメモ帳が起動し、 ファイル「確認事項」が開かれます。 ⑦次のように入力します。



1

2

3

4

5

6

7

8

9

付録

索引

⑧《ファイル》をクリックします。
 ⑨《上書き保存》をクリックします。
 ※ × (閉じる)をクリックし、メモ帳を終了しておきましょう。

- 3 ファイル名の変更

Ctrl+S

Ctrl+P

上書き保存(S)

メモ帳の終了(X)

名前を付けて保存(A)... ページ設定(U)... 印刷(P)...

> ファイルやフォルダーの名前は、あとから自由に変更できます。 フォルダー「絵画クラブ」のファイル「確認事項」を、「歓迎会メモ」という名前 に変更しましょう。

18 I 🗈 18 = I	絵画クラブ			-	□ ×
ファイル ホーム 共有	表示				~ Ø
(<) (<) (<) (<) (<) (<) (<) (<) (<) (<)	ミ画クラブ	× ¢	絵画	面クラブの検索	Q
☆ お気に入り	名前	更新日時		種類	サイズ
↓ ダウンロード ■ デスクトップ	🗎 確認事項	2013/01/10	L0:04	テキストドキュメント	1 K
3 最近表示した場所					
⁽¹⁾ ライブラリ ⁽¹⁾ ドキュメント ⁽¹⁾ ビクチャ ⁽¹⁾ ビデオ ⁽¹⁾ ミュージック	🎬 確認事項				
🖏 ホームグループ					
□■ コンピューター					
🖤 ネットワーク					
	<				>
1 個の項目					

① ファイル「確認事項」を右クリックします。



🖥 ファイル名やフォルダー名には、次の半角の記号は使えません。

¥(円記号) /(スラッシュ) :(コロン) *(アスタリスク) ?(疑問符) "(ダブルクォーテーション) < >(不等号) |(縦棒)